

検討の観点	教科書の特徴	具体例
一 教育基本法・学習指導要領への対応 ―教科書としての適格性と現代的性―	①教育基本法で求められている幅広い知識と教養が身につくよう、基礎・基本となる書写の知識・技能を習得できるように編集しています。	・各学年の目次ページ当該学年の学習内容の理解ができる。 ・各学年巻末の「学習のまとめ」-1年間で学習した内容の振り返りができる。
	②学習指導要領で求められている指導事項を確実に習得、活用できる教科書として編集しています。	・「自己評価欄」や「書き込み欄」-子ども自らが主体的に学習できる。 ・「学習の進め方」〔2年〕p.8・9〔3年〕・〔4年〕p.5〔5年〕・〔6年〕p.4-子どもが見通しをもって学習に取り組める。 ・練習用紙の選択や作り方〔4年〕p.11〔5年〕・〔6年〕p.8-子どもが自らの課題解決に向けて方法を選択できる。
	③教材の今日性と普遍性に配慮し、「今、求められる書写学習」のあり方を示しています。	●硬筆や毛筆の教材となる文字や語句および文章を、国語教育・言語教育の面からも考慮し、小学生にふさわしい、生活を明るく豊かにする文学教材や伝統的言語文化の教材から設定しています。特に、日常生活や学習時期、言語としての響きや豊かさなどに考慮しています。 ●各学年で書き初めを扱うことで、書写の能力が生活の中のさまざまな行事に生きていることが実感できるようにしています。 ●道徳教育との関連として、教材語句や文章について、豊かな心を育むような選定をしています。 ●教科書から水書や毛筆動画などのデジタルコンテンツにリンクしており、運筆方法への理解をより深めることができます。 ●外国語教育との関連として、世界各国の書き文字を示したり、英語の年賀状を例示したりすることで、外国語に親しめるようにしています。 〔1年〕p.19「おおきななぐ」 p.36「お正月」 〔2年〕p.25「わにのおじいさんのたからもの」 p.29「元気な子」 p.36「かさこじぞう」 〔3年〕p.16・17「土」 p.39「俳句」 p.42・43「光」 p.45「おにたのぼうし」 p.50・51「正月」 p.53～56「友だち」 〔4年〕p.15～17「花」 p.26・27「はす」 p.32・33「土地」 p.36～37「木材」『岩山』 p.39「短歌」 p.42・43「平和」 p.45「ごんぎつね」 p.50・51「元気」 p.53～56「美しい空」 〔5年〕p.9・10「草原」 p.15「竹取物語」 p.16・17「成長」 p.22・23「自然」 p.27～29「あこがれ」 p.38・39「考える子」 p.44「初春」 p.45～48「世界の国」〔6年〕p.9・10「歩む」 p.12・13「湖」 p.20～22「思いやり」 p.24・25「枕草子」 p.30～32「希望」『伝統』『平等』『豊かな海』 p.34・35「旅立ちの時」 p.43「理想」 p.45～48「夢の実現」 ※「」は硬筆教材、『』は毛筆教材 ・〔2年〕～〔6年〕の目次、〔1年〕～〔6年〕の裏表紙（「まなびリンク」への入り口を設ける）※毛筆全教材分の動画を収録。 ・〔5年〕p.53「世界の「こんにちは」」（世界各国の書き文字） ・〔5年〕p.34～37年賀状の例
	①教材の範囲・分量は、国語科書写の指導事項を過不足なく学習できるようにしています。	●毛筆教材数〔3年〕＝9教材（うち書き初め2教材）〔4年〕＝11教材（うち選択2教材、書き初め2教材）〔5年〕＝9教材（うち書き初め2教材）〔6年〕＝10教材（うち選択4教材、書き初め2教材）＋小筆1教材 ・各学年の漢字配当表
二 内容の範囲・分量・程度	②硬筆・毛筆教材の内容と程度は、各学年の子どもにとって理解しやすいものとしています。	●硬筆・毛筆教材とも、それぞれの学年における児童の発達段階や語彙・言語環境などを考慮して、言葉としても適切で、書写の学習要素が理解しやすい文字や語句を選んで教材化しています。 ・硬筆語句例＝〔1年〕「くつ」「にじ」「ともだち」〔2年〕「マラソン」「元気な子」など ・毛筆語句例＝〔3年〕『つり』（ひらがなの筆使い）『光』（学習のまとめ）〔4年〕『花』（点画の筆使い）『左右』（筆順と字形）『平和』（学習のまとめ）〔5年〕『成長』（筆順と字形）『あこがれ』（穂先の動きと、線のつながり）『考える子』（学習のまとめ）〔6年〕『歩む』（文字の大きさと配列）『思いやり』（文字の大きさと配列、点画のつながり）など
	③硬筆・毛筆教材の書風は、穏健・中正を心がけ、子どもにとって書きやすいものとしています。	●硬筆・毛筆教材とも、学習指導要領の漢字配当表に示された字体をよりどころに執筆し、硬筆・毛筆の字体の整合性にも配慮しています。 ●書風は、平易で自然な筆使いにしています。子どもにとってわかりやすく、学びやすい書風です。 ・硬筆文字例＝〔1年〕p.22・23「ひらがなのひょう」、p.47・48「かたかなのひょう」、各学年の漢字配当表など 硬筆・毛筆教材全般

二 内容の範囲・分量・程度	④特別支援教育に配慮するとともに、日本語指導を必要とする児童等も含めた、すべての子どもの学びやすさを工夫しています。	●書き誤りやすい文字を重点的に扱うなどの配慮が、すべての子どもへの学びやすさにつながる教材構成になっています。 ●基本点画の名称と書き方について確認できるページが、全学年に設けられています。 ●よい姿勢と鉛筆の持ち方について、運動力学的視点からのアプローチを行っています。	・〔1年〕 p.16・17、28・29（書き誤りやすい文字） ・〔1年〕 p.45・46 〔2年〕 p.10・11 〔3年〕 p.40・41 〔4年〕 p.12・13 〔5年〕・〔6年〕 p.5（基本点画の書き方） ・〔1年〕・〔2年〕 p.4～7 〔3年〕・〔4年〕 p.8・9 〔5年〕・〔6年〕 p.6・7（よい姿勢と持ち方）
三 組織・配列 — 内容の組織化と教材の系統的配列 —	①書写学習の基礎・基本が確実に身につくようにしています。	●文字の書き方の秩序性を理解し習得するために、姿勢・執筆や硬筆・毛筆の筆使い、字形の整え方などの基礎・基本の学習が、確実に身につくようにしています。特に、写真や図版を活用し、平易に解説するなど、子ども自身が見てわかり、実践できるようにしています。	〔1年〕・〔2年〕＝姿勢・執筆、筆順、点画の書き方、字形の整え方の学習。 〔3年〕・〔4年〕＝姿勢・執筆、筆使い、筆圧、点画の種類、文字の組み立て方、字形の整え方、配列の学習。 〔5年〕・〔6年〕＝配列、用紙に対する文字の大きさを考えて書く、書く速さを意識して書く、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く、筆記具の特徴を生かして書くことの学習。
	②学習活動や日常生活に生きてはたらく書写力の育成を行うことで、カリキュラム・マネジメントに対応するよう工夫しています。	●日常生活や学習活動における「生きてはたらく書写力」が育成できるように、硬筆と毛筆を関連させ、毛筆学習の成果が確実に硬筆学習につながるように教材構成をしています。 ●「レッツ・トライ」「書いて 伝え合おう」のページでは、習得した書写の力を、教科横断的な学習活動や日常生活に活用できるように関連を図っています。 ●日常生活との関連の深い「横書きの書き方」は、子どもの発達段階に応じて各学年で扱っています。	・「レッツ・トライ」「書いて 伝え合おう」のページ全般 〔1年〕 p.24・25「かんさつカード、えにつき」 p.40・41「ありがとうカード」 〔1年〕 p.21・〔2年〕 p.26「算数のノート」 〔2年〕 p.32「しょうたいじょう」 p.33「本のしょうかいカード」 〔3年〕 p.23「暑中みまい」 p.27「てんらん会作品のカード」 p.32「原こう用紙」 p.33～35「お店見学のお礼じょう」 p.48・49「メモを取ってまとめよう」 〔4年〕 p.28・29「理科のノート」 p.30・31「けい老の日はがき」 p.46「学習発表会の案内の手紙」 p.47～49「学級新聞を作ろう」 p.52「ダム見学での聞き取りメモ」 〔5年〕 p.19～21「工場見学のメモ」 p.30～33「SDGsのポスター」 p.36・37「年賀状、絵はがきを書こう」 p.42・43「工場見学のお礼の手紙」 〔6年〕 p.11「話し合いメモ」 p.15「国語のノート」 p.16・17「校外学習のリーフレット」 p.38・39「お願いの手紙」 p.40・41「思い出に残る言葉を書こう」
	③学年間や校種間の円滑な接続が行えるように、先の学年で学習する内容や、幼児教育、中学校で学習する内容との関連に配慮しています。	●自由な運筆線を書く活動を行うことで、文字を書く前のウォーミングアップを行えるように配慮しています。 ●「はってん」を設けることで、先の学年で学習することの見通しがもてるようにしています。6年では行書を紹介することで、中学校で学習する内容への興味・関心が高まるようにしています。 ●中学校と小学校とで同じ図版を用いることで、既習事項に新しい学習内容を無理なく積み重ねていきます。	・〔1年〕 p.8・9、14・15、30～32 〔3年〕 p.10（自由な運筆線） ・〔1年〕 p.39 〔2年〕 p.41 〔6年〕 p.44（はってん） ・〔6年〕 p.5と『中学書写』教科書 p.14・15（中学校と小学校とで同じ図版）
四 特色・工夫 — 内容の創意・工夫 —	①適切に運筆する能力を高める活動を行う教材の充実を図っています。	●よい姿勢を保つ工夫と、効率のよい鉛筆や筆の持ち方ができるように配慮しています。 ●水書用紙を添付することで、穂先が柔らかい用具で練習できるようにしました。水書用紙を取り入れた学習方法についても提示しています。 ●指でなぞり書きできる教材文字を多く掲載しています。 ●毛筆では、穂先の通り道を朱墨で示すことで、筆使いがわかりやすくなっています。	・〔1年〕・〔2年〕 p.4～7 〔3年〕・〔4年〕 p.8・9 〔5年〕・〔6年〕 p.6・7（よい姿勢と持ち方） ・〔1年〕 p.2、45、巻末（水書用紙） 〔2年〕 p.①・1、8、10、16、巻末（水書用紙） ・〔1年〕 p.10～12、14～17、26、28、30～31、45・46 〔2年〕 p.10～13、16・17（指でなぞり書きできる文字） ・〔3年〕 p.20・21 〔5年〕 p.28・29 など全般（穂先の通り道を朱墨で示す）
	②主体的に学習に取り組む態度を養えるように、児童自らが学びやすいような工夫をしています。	●基本紙面では学習ステップがわかるアイコンを提示することで子ども自らが学習手順がわかるように工夫しています。 ●「主体的・対話的で深い学び」を実現させるために、試し書きから日常化までの学習プロセスを明確化しており、「どのように学ぶか」の見通しがもてます。 ●文字の変容を伝える学習用語「書写の言葉」を提示することで、「対話的な学び」ができるようになっています。 ●課題選択教材を設けることで、子ども自らの課題解決に向けて、主体的に取り組める構成になっています。	・〔1年〕・〔2年〕ではりんごのアイコンによって「学習のめあて」と「評価欄」を提示。 〔3年〕以上では鳥のアイコンによって「めあて」「考えよう」「ここが大切」「生かそう」「ふりかえろう」を提示。（学習ステップ） ・〔1年〕 p.2・3 〔2年〕 p.8・9 〔3年〕・〔4年〕 p.5 〔5年〕・〔6年〕 p.4（教科書の使い方、学習の進め方） ・〔1年〕 p.31 〔2年〕 p.19 〔3年〕 p.11 〔4年〕 p.17（書写の言葉） ・〔4年〕 p.36・37 〔6年〕 p.30～33（課題選択教材）

四 特 色 ・ 工 夫 ― 図 の 製 ・ 工 夫	③多様な文字の文化に関心をもてるよう工夫しています。	●「知りたい文字の世界」のページを設け、子どもの発達段階に応じて「文字の歴史」などのテーマを設定し、文字に対する興味・関心を高める教材を設定しています。	〔1年〕p. 42「なんのかたちからできたかん字かな」 〔2年〕p. 34「何の形からできたかん字かな」 〔3年〕p. 18「筆について知ろう」 p. 46「手書き文字」と「活字」 〔4年〕p. 40「さまざまなかるた」 〔5年〕p. 11「「活字」について知ろう」 p. 26「平仮名のもとになる漢字」 〔6年〕p. 18・19「文字の旅」 p. 23「私たちと文字」など
五 表 記 ・ 表 現	①文章表現や表記・用語は、学習内容が伝わりやすいように配慮されています。	●文章表現は平易で簡潔であるとともに、運筆方法が伝わるように具体的な言葉で示されています。 ●書写の学習用語は「書写の言葉」として取り立てて扱ったり、書字のポイントを本文と書体を変えて赤の太字で示したりしています。	全般
	②読みやすく、文字指導の観点から、適切な書体を使用しています。	●書写的な観点から見て、手書き文字と近い形で学習できるユニバーサルデザインフォントを使用しています。	全般
	③本文、挿絵・写真をバランスよく配置し、レイアウトを工夫しています。	●見開きを基本とした見やすく使いやすいレイアウトにしています。 ●毛筆基本紙面は、右側の紙面で文字をよく見ながら、左側の紙面で学習ステップを追いつつポイントを確認することができる構成になっています。	全般
	④カラーユニバーサルデザインに配慮しています。	●色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色を工夫しています。	・〔1年〕p. 13 〔3年〕p. 30・31 〔4年〕p. 36・37 など全般
	⑤図版、イラスト、写真は、子どもが学習を進めるうえで適切な内容を、効果的に表しています。	●運筆を表すイラストは、親しみやすい動物が「とん」「すうっ」等の動作で示し、楽しく理解しやすい内容になっています。 ●毛筆教材の図版は、穂先の通り道を朱墨で示すことで、筆使いが理解しやすい工夫がされています。 ●姿勢図、用具の持ち方や扱い方など、鮮明なカラー写真により、学習内容が正確に伝わります。 ●書写で学習した書き方が、他教科の学習活動や日常に生きてはたらくような活動場面の写真を豊富に掲載しています。	・〔1年〕p. 10、30～32 〔2年〕p. 12・13、16・17 〔3年〕p. 11、14、15（運筆を表すイラスト） ・〔3年〕p. 20・21 〔5年〕p. 28・29 など全般（穂先の通り道を朱墨で示す） ・〔1年〕・〔2年〕p. 4～7 〔3年〕p. 6～12 〔4年〕p. 6～14 〔5年〕・〔6年〕p. 6～8（姿勢図、用具の扱い方） ・〔1年〕p. 11、40・41 〔2年〕p. ①・1、8～10、19、33 〔3年〕p. 1・2、5 〔4年〕p. ①～2、5、17、28、47 〔5年〕p. ①・1、4、20、30、37 〔6年〕p. 4、28、31、33、40、42（活動場面の写真）
六 印 刷 ・ 造 本	●書写の教科特性を考え、水や墨汚れにも強く、堅牢な造本となっています。	●毛筆・硬筆の書き文字や、図、写真などの印刷は、鮮明で目にやさしいものとなっています。 ●毛筆文字の墨色の鮮やかさや、鉛筆文字の特色がよく表れる印刷技術を使用しています。 ●表紙は、全学年にわたり撥水コーティング加工を施しているため、水や墨汚れに強い堅牢な造本となっています。 ●裏表紙の表面加工は、氏名欄を型抜き加工を施してあるので、どんな筆記具でも書き込めます。 ●裏表紙には、全学年で「鉛筆の持ち方」の写真を掲載しています。子ども自らが持ち方を確認できます。 ●紙の強度を維持しつつ、できるだけ軽量の紙を使用しています。 ●学習用具が多い教科特性をふまえて、机の場所をとりすぎないB5判サイズにしています。	全般